

平成 26 年度 横浜市介護支援専門員連絡協議会 ブロック会議事録

会議名	平成 26 年度 第 2 回ブロック会議			【 南 】ブロック
開催日時	平成 27 年 2 月 20 日(金)	19:00~21:00	開催場所	横浜市社会福祉センター9 階
参加者	佐藤直人・丹羽純子・中西祐策・斉藤恵子・金枝洋平・田中典央(書記)			
議 題	1 YCM 版 Q&A 集			
	2 H27 年度協議会活動について			
	3 H27 年度の各委員活動について			
	4 YCM での情報提供及び伝達システムについて			
	5 H28 年度の協議会代表選出方法について			

No	議 題	内 容
1	YCM 版 Q & A 集	<p>・各 Q & A のタイトルを検討した。(南ブロックは Q9~16 を担当) Q9:「複数の事業所が 2 時間の間隔を空けずに訪問介護サービス提供した場合の算定の仕方について」 Q10:「短期入所生活介護の利用日数について」 Q11:「同居家族がいる場合の生活援助中心型の算定について」 Q12: 下記参照 Q13: 下記参照 Q14:「医療保険と介護保険のリハビリテーションの併用について」 Q15: 下記参照 Q16:「新規退院ケースの加算について」</p> <p>・不適切な QA について Q12: 親族ヘルパーの派遣についての質問と回答であったが、その後横浜市の通達で禁止とされている。 Q13: 居宅介護支援費の請求についての質問であるが、横浜市の Q & A 集に掲載されている。 Q15: 独居加算についての質問であるが、4 月から独居加算は廃止される。 などの理由により上記 3 つの質問は掲載を見送る事で意見が一致した。</p> <p>なお、 Q11 と Q14 には福祉局からの回答に「下記 Q & A の P27」や「別添厚生労働省の疑義照会資料」を参照するよう記載されているのでその資料の添付か参照先を明記してもらおう。 など意見が寄せられた。 ・誤字等については中西ブロック代表から柏木代表へ返送する際修正していただく。</p>
2	H27 年度の協議会の活動について	<p>・H27 年度に行いたい活動 各区連絡会の会員は YCM の活動や業務など知らない人も多いようなので、YCM 主催で大規模な研修会や交流会など開催し PR 活動などを通して認知度を上げていく。 (YCM 主催の研修会も市や区の主催と思われる) また、各区の会員から意見などあれば YCM を通して市へ提案などできると存在感を示せるのではないかと意見もあった。 マスコットを作成しての PR 活動もよいのでは？との意見もあった。</p>

3	H27 年度の各協議会の活動について	<ul style="list-style-type: none"> ・医療連携委員会 医療連携シートを横浜市の共通シートとして周知していけたらよい。 ・制度対策委員会 制度改正後に新たな課題も出てくると思われるのでそれらを掌握していく。 ・広報委員会 協賛のあり方の見直し。YCMとしてダイレクトメールなどで協賛を募るなど。 ・ブロック活動 南部ブロックでは年1回情報交換会を開催している。 今後は講演会開催も検討するといいい。
4	YCMでの情報提供及び伝達システムについて	<p>区により連絡会の開催が毎月のところと隔月のところがあるが、YCMの前に連絡会が開催された場合、情報提供のタイミングがずれてしまう事がある。</p> <p>連絡会等で周知できない時は区代表がFAXで各会員事業所へ伝達することもある。</p> <p>今後は伝達のタイミングがずれる可能性もある事を説明してYCMのホームページを活用するよう各会員へお知らせする。</p>
5	H28年度の協議会代表選出方法について	<p>現在は有志の方々が中心に活動されているが、今後は協賛事業所を集めて報酬を出してもいいのではないかという意見も寄せられた。</p>